

『テネシーワルツ』を歌う

平成 25 年 1 月 11 日

江川 猛

テネシーワルツは江利チエミが歌って大ヒットをした曲で知られています。
江利チエミが 14 歳の時の曲で、1952 年に発売されました。私も小さい頃、口ずさんでいた記憶があります。
原曲は、1946 年にピー・ウィー・キングが作曲し、レッド・スチュワートが詩を付けたとされています。
1950 年にパティ・ペイジが歌って世界的なミリオンセラーになり、超有名曲になりました。現在まで 1000 万枚以上を売り上げていると言われています。
そのパティ・ペイジも先ごろ 85 歳で亡くなりました。江利チエミも今はもういません。巨匠の二人を追悼する意味からも心を込めて歌えれば良いと思います。
テネシーワルツは女性が友人に恋人を盗られる失恋の曲です。
男声合唱団としてどう表現するかが課題ですね。
でも多くの男性歌手もカバーしている名曲です。
1950 年代のパティペイジの歌は、YouTube で聞くことができます。

テネシーワルツの訳

(いろいろな訳詞がありますが、エヴァ・キャンディが歌うテネシーワルツの訳詞がぴったりくるので紹介しておきます。)

I was dancing with my darling to the Tennessee Waltz

私は彼と踊っていたの テネシーワルツを

When an old friend I happened to see

その時古い友人と 偶然出会ったの

I introduced her to my loved one

私は彼に彼女を紹介したわ

And while they were dancing

すると二人は踊りだした

My friend stole my sweet-heart from me

彼女は彼の心を射抜いてしまったの

I remember the night and Tennessee-Waltz

思い出すわ あの夜と流れてたテネシーワルツを

Now I know just how much I have lost

今になって気付いたわ なくしたものの大きさが

Yes I lost my little darling

そう 私は彼を失ったの

The night they were playing

その夜に 流れていたのは

The beautiful Tennessee-Waltz

あの美しいテネシーワルツ

以上